

# The Great Scene of Shiretoko

発行：網走南部森林管理署 ウトロ森林事務所

森林官・グリーンサポートスタッフ（GSS）

## カムイワッカ湯の滝

（硫黄山に湧き出る温泉が  
流れ込む温かい滝です）

マイカー規制実施中のため  
シャトルバスをご利用下さい  
シャトルバス運行期間  
7/13（月）～9/20（金）

### ワンポイントアドバイス

- 滝に登る際はスニーカー・サンダルより靴下の方が滑りにくいようです
- 足元がぬれた後は乾いた岩の上も滑りやすいので気を付けて下さい
- 滝の登り口（地図参照）にトイレと更衣室があります。更衣室は濡れた服の着替えなどにご利用頂けます

バスの車窓からは深い森やオホーツク海が楽しめます。運が良ければエゾシカやキタキツネなどの野生動物に出会えるかも!?



一の滝より上流は落石の危険性が高いため立入禁止区域となっています



一の滝の様子

手前の滝つぼに浸かったり、滝をよじ登ったりできます



カムイワッカもヒグマの生息地域です。ヒグマを見つけた場合は監視員にお知らせ下さい。大声を出すのは危険です。また、ヒグマをおびきよせる恐れのある飲食やペットの同伴はご遠慮下さい。

トイレ・更衣室



## GSSはカムイワッカ 監視員をしています

GSSはシャトルバス運行期間中の週3日(日・月・火曜日)、安全確認等のため、監視員としてカムイワッカ湯の滝に常駐しています。どうぞ宜しくお願い致します。

### カムイワッカで

### お金がピカピカに?!

カムイワッカを流れる水に10円硬貨をしばらくつけると、表面の物質が溶けてピカピカになります。これはカムイワッカの水が硫黄成分を多く含み強い酸性を示すからです。

カムイワッカはアイヌ語で「神の水」という意味であるのも、この特殊な温泉成分のためだと言われています。

## 登山道の整備をしています

年間約1万人の方が利用される羅臼岳登山道では踏圧(人が歩くことにより地面が固くなり、植物も枯れてしまうこと)により、登山道が崩れて整備が必要になる箇所が出てきます。

今回は表面の土が削れ、木の根がむき出しになってしまったところを補修しました。



この部分が登山靴で踏まれ、土が削られています。さらに、表土が削られた所は雨水の流れ道となり、どんどんと土が失われていきます。

このように表土が削られて、木の根がむき出しになると、その木は弱り枯れてしまう恐れがあります。そのため、表面の土が削られている部分に土嚢を置いて、表土が削られるのを防ぐと共に、根の間に石を詰めて浸食を防ぐのです。



←補修後の写真がこちら

今後も様子を見ながら、土嚢や石の置き場所を微調整していきます。

## カムイワッカで見られる動植物(昨年度撮影)

カムイワッカ湯の滝では、珍しい動物に出会ったり、かわいらしい花を見つけたりすることがあります。GSSが昨年度に撮りためた写真からその一部をご紹介します。



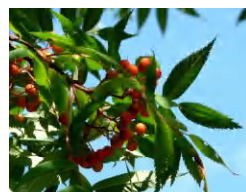
コウモリ



ウドの花



トカゲ



ナナカマドの実



蝶々